

令和2年度 第2回美術館セミナーの報告

- 1 日時 令和3年3月6日(土) 9:45~12:45
- 2 場所 茨城県近代美術館 地階講座室
- 3 参加者 15名 県内の保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の教員
- 4 内容 9:30~9:45 受付
9:45~10:45 美術講演会「色鉛筆の基礎と技法－3原色による混色」
10:45~12:45 実技講座「色鉛筆画の制作」
講師:三上 詩絵 氏(画家)

今回のセミナーでは、3原色の混色の技法をもとに色鉛筆の使い方や画材としての可能性について分かりやすく教えていただいた。

前半の講義では、講師のデモンストレーションを交えながら、色鉛筆の持ち方やクロスハッチング、グラデーションなどの塗り方、重ね塗りによる混色の仕方を学んだ。また、色鉛筆の種類や消しゴムなどの用具の紹介もあった。専門的な色鉛筆を使用しなくても市販の色鉛筆で十分な表現ができるという説明だった。

後半の実技講座では、講演会で学んだ3原色を使って透明感のあるビー玉を制作した。参加者はとても集中して作業に取り組んでいた。疑問点を講師に質問してメモをとって真剣に取り組んでいた人もいた。講師の説明は具体的で分かりやすく、迷っている参加者へのアドバイスも的確であり、短い時間であったが、参加者は完成度の高い作品を作ることができた。

参加者の感想では、「3原色の混色や色鉛筆の使い方など、とてもわかりやすい説明で、勉強になった。」「時間があっという間に感じるくらい集中して制作でき、作品も満足できるものができた。」「今まで色鉛筆の正しい使い方を知らなかったが、幅の広い表現ができることがわかった。」「実際の授業ですぐに実践できそうな内容だった。」などの意見があり好評だった。

